## 次期産業廃棄物最終処理場

# )確認書を締結

## ついて、県と市は、3141・県の次期産業廃棄物最終処分場に 建設予定地を平舘椛沢地区とする

行われ、 要性を理解し、受け入れの英断をし は「大局的な見地から施設整備の必 認書を取り交わしました。 部の風早正毅部長(県知事代理)が確 ていただいた市と市民の皆さまに対 確認書の締結について、風早部長 田村正彦市長と県環境生活

して深く感謝する」と、達増知事のコ

要望を県にしっかりと伝えていきた 可欠な施設。市の役割として、 い」と、述べました。 に当たっての市民の皆さんの意見・ メントを代読。田村市長は「最終処分

交通安全対策や環境保全対策が適切 分に行われるよう配慮する4市 るため、地元調整その他の必要 は、施設の整備を円滑に推進す 地元発注および地元調達が十 地元 施

O 八幡平市

確認書を締結し、握手を交わす田村正彦 市長(左)と風早正毅県環境生活部長

や地質調査などを実施した上

32年度までに建設を終える

予定です。

使用開始を目指し、今後、

施設は、

平成33年度からの

県の経済活動や産業振興に不

## 確認書を締結しました。 締結式は、市役所3階大会議室で 場は、

雇用、 設の整備および運営に当たり、 になされるよう配慮する3県は、 は、施設の整備および運営に当たり、 ❶予定地を平舘椛沢地区とする❷県 確認書には、施設の建設について 意をもって対応する 要に応じ十分な協議を行い、 な協力を行う❺県と市は、 の整備および運営に当たり、 -ことを記 施設 必

R花輪線北森駅が庁舎隣に移設

### 岩手署が 冬の岩手山中で捜索 八遭隊に感謝状を贈る • 救助活動



表彰

安代中学校の除雪活動に

で除雪活動と高齢者世帯 週日曜日にボランティア

全校生徒を代表し、実行章を 受け取る荒川泰臣生徒会長

ました。 徒が安代地区スノ この実行章は、 ・ズの隊員として、 同校生

人)に同実行章が贈られ校(小野永喜校長、生徒89 銀行会長)から、安代中学 部 (代表・高橋真裕岩手 「小さな親切」運動県本

意を述べました。 地域に貢献したい」と、決 ランティア活動に励み、 (2年)は「これからもボ 生徒会長の荒川泰臣君 校多目的ホー 贈られたものです。 でいることが認められ などへの訪問活動に励ん 伝達式は3月11日、 、実行章を受け取った多目的ホールで行わ伝達式は3月11日、同

#### ありがとうございます

(3月30日までの受け付け分)

- ◆銀行振り込み(表記は通帳記帳のとおり) ▶2,000円 ゴトウカズヤ ▶9,154円 ターナヴエンテイセイ
- ◆市役所窓□扱い(敬称略) ▶ 3 万2,600円 八幡平クラシック カー同好会(代表 北田静雄)

いたします。 付をいただきました。 にお役立てください」と、50万円の寄 「香典返しに代えて、市の発展のため て長年行政に携わった故松浦重夫さ ん(享年65)の妻・操さん(山崎)から、 ご厚志に感謝するとともに、 3月2日、旧西根町や市職員とし

今後も

戸草内敏岩手署長(手前)から髙橋時夫

八遭隊長に感謝状が贈られました

協力関係を深めたい」と、連携強化を誓いました。 手署の的確な情報提供のお陰で救助できた。

聖徳隊員、渡辺良平隊員の6人が捜索に出動し、

岩手 伊藤

山8合目付近で男性2人を救助しました。

田中耕一副隊長、

髙橋伸也副隊長、髙橋亮隊員、

八遭隊の髙橋時夫隊長、

遭難事故は2月25日発生。

橋時夫隊長に感謝状が手渡されました。髙橋隊長は「岩

贈呈式は同署で行われ、

戸草内敏署長から同隊の髙

隊)」に、3月10日、岩手署から感謝状が贈られました。 動に出動した「八幡平遭難対策委員会捜索救助隊(八遭

2月下旬に岩手山で滑落し負傷した男性らの救助活



に目録が手渡されました



設協同組合の遠藤忠志理事長、(後列左 から)山本昭人副理事長、藤根俊一副理 吉田進副理事長、

ファ 役社長が市役所に来庁。「国体 に贈呈しました。 3月19日には、 3月12日は、

冬季大会に活用してほしい ームの遠藤勝哉代表取締

0万円の目録を田村正彦市長 営に活用してほしい」と、20 市役所を訪問。「国体の競技運 合の遠藤忠志理事長ら5人が 付金をいただきました。 国体運営に活用するための寄 企業から市 市建設協同組 侑コマクサ

#### されます。郷いわて国体」の運営に生か 市長へ贈りました。 寄付金は、28年開催の「希望 00万円の目録を田村

ろば」は駅待合室として利用してください。 なお、ロータリーや駐車場を備えた交通広場が 完成するまで(5月中に完成予定)は、自動車の駐 車は、市役所駐車場をご活用願います。

JR花輪線北森駅自由通路落成式が3月14日、

市役所「結のひろば」で行われました。同日、市役

所隣に移設された北森駅の使用も開始されました。

長が「自由通路は庁舎と駅だけではなく、人々も結

びつける存在になる」と、あいさつ。出席者は、自

由通路と駅を見学した後、プラットホームで午前

また、式では、自由通路の愛称「結ロード」の発 表も行われ、命名者の高橋良二さん=柏台=へ記

自由通路は、国道282号側の交通広場と市役所庁

舎を線路をまたいでつなぐ鉄骨2階建てで、両側 に階段とエレベーターを設置しています。「結のひ

8時48分着の上り列車を出迎えました。

念品が贈呈されました。

式には、関係者や市民ら約70人が出席。田村市



自由通路「結ロード」が落成

出迎えました出席者が上り列車を

交通広場と市役所 庁舎をつなぐ自由 通路の愛称は「結 ロード」

小さな親切実行章を贈呈

国体成功に向け活用を

#### 市内団体・企業から多くの支援

何コマクサファームの遠藤 勝哉社長(左)から田村市長

田村正彦市長(前列左)に目録を贈る市建